

TOPICS

第8期生「地域エンパワねっとII」報告会

エンパワ
ねっと
8
期生

2015年度「地域エンパワねっとII」 報告会を開催しました!



2016年1月17日(日)

【報告会】13:20～16:00
龍谷大学 瀬田キャンパス 8号館103教室
【懇親会】16:10～17:15
生協食堂 青志館1館



【プログラム】
報告会
・取り組みの発表(全チーム)
・ポスターセッション
・全体講評

2015年度「地域エンパワねっとII(8期生)」報告会は約140名の参加を得て開催しました。活動を支えてくださった中央地区と瀬田東学区のみなさま、多数ご来場いただき、ありがとうございます。



8期生は、中央地区5チームと瀬田東学区4チームの計46人で、「地域エンパワねっとI」から1人も脱落することなく「地域エンパワねっとII」へと進みました。



報告会の前半では、チームごとに口頭発表しました。どのチームも「エンパワI」で見つけた地域の課題を、「エンパワII」でどう解決しようとしたのか、そして何を学んだのかについて述べました。

続くポスターセッションでは、口頭発表で十分に説明しきれなかった活動の詳細について、写真や小冊子を用いて説明しました。地域の方々は瀬田東と中央の別なく8期生の活動に温かい感想やアドバイスをくださいました。



8期生の授業はこの報告会で終わりましたが、いくつかの活動と問題意識は来年度の9期生に引き継がれると思います。地域のみなさま、来年度もどうかよろしくお祈りします。(報告会担当 畑中 哲雄)



TOPICS

第8期生「地域エンパワねっとII」報告会

報告会に参加して

= ご参加いただいた方の感想文より =



- ・1年きりで終わらず、継承できるような活動をお願いしたいです。
- ・活動を通じて、色々と社会勉強をされていると感じました。課題の多い昨今、このプログラムで学ばれたことを今後ぜひ活かしてほしいと思います。
- ・各グループ少しずつ成長していることが非常にうれしい。9期生に入るが地域も頑張ります。テーマも継続してやっていただけたことがやはりうれしい。お互いに少しずつ成長していきたいです。
- ・自分達で色々と考えて、試行錯誤している様子が分かってよかった。授業では失敗させないようにしがちだが、こういうのも大変よい学習になることを実感した。スタッフ、教員の学生に対するエンパワメントも印象に残りました。
- ・本日の説明会での丁寧な言葉遣いや動作は、地域の人達との交わりの中で培われた賜物だと思います。エンパワでは、地域のことを知ることも大切ですが、近い将来社会人として世の中にでていく人として、備わっていなければならない素養を身につける良い機会でもあると思います。

第8期「地域エンパワねっとII」を終えて

エンパワ8期生が、成長していく姿を見守り、指導をした授業担当教員のメッセージです。

授業を終えたいま、胸に湧き上がるのは地域の方々への感謝の気持ちです。初めて授業を担当した私自身、学生と同じくらい、地域に支えられていたことに気づかされます。そもそも学生だけの力で地域の課題を見つけ解決するなど不可能ですし、その地域に暮らしていない私のような教員は無力です。学生たちが学びを得たとすれば、それは地域から授けていただいたものであることは言うまでもありません。そうよね、8期生のみなさん。



畑中



脇田

8期生のみなさん、一年間の活動はどうでしたか? エンパワには三つの壁があります。一つ、自分の内なる壁、二つ、チーム内の壁、三つ、地域の壁、です。どの壁も打ち壊したり、登り切ると、案外どおってことないですね。皆さんは、この壁を見事に乗り越えたと思います。今まで気づかなかった自分の力、仲間との協働の大事さ、地域の方々の懐の深さと優しさ、エンパワ受講生ならではの宝物になったと思います。私も宝を頂きました。有難う。



長上



西川

「エンパワ」での経験は、学生にとってどのような意味を持っているのか。拙い学生たちの活動を受け入れていただくことは、地域社会にとってどのような意味を持っているのか。さらに、大学にとって、地域社会と協力しながら地域連携型教育プログラムを推進していくことの意味はどこにあるのか。来年度は、節目となる10年目になります。初心に帰るとともに、多くの皆様と、その様な根本的なところにある問題を改めて考えていければと思います。

2回生前期から履修することになったこの1年、学生の成長には目を見張るものがありました。チームワークが抜群に良くなり、報告会においては、緊張してはいるものの自信が生まれていました。地域の皆様が、花を育てるように時期を見て水をやり、肥料を与えてくださった賜物と感謝しています。学生たちは、総じてエンパワでの経験を「今後活かす」と述べています。大学生活はまだ2年間あります。それぞれが自分の専門分野で開花させることと確信しています。

2



スケジュール・お知らせ

2月17日 大津エンパワねっと運営委員会

3

月

大津エンパワねっとを進める会(中央)

3月18日 卒業式(瀬田キャンパス)